

一般質問  
12議員登壇

# 市政を問う



ガードレールの内側に歩道整備を

**市長** インフラ格差の解消が地方にとって重

**問** 「インフラ格差の解消なくして地方創生はない」とも言われるが、市長の認識は。



上村 龍生議員

市長／一つの要因にはなり得る

道路整備等の遅れが大隅町の人口減少率と関係するのでは

**問** 大隅町の道路整備は、市内でも遅れているのが現状である。弥五郎の里出入り口につながる国道269号線歩道整備を含めた今後

八合原地区の道路・排水路整備状況は

**市長** 道路整備等の遅れが直接関係しているとは考えていないが、一つの要因にはなり得る。

**問** 大隅町の人口減少速度が速いのは、道路整備等の遅れと関係があるのでは。

要なことは、私も同感である。また、市町村間や市内の地域間でも同様のことが言える。

の道路整備計画・方針は。

**市長** 現在、継続中の事業の早期完成を目指すと共に整備の必要な路線は計画的な整備を行いたい。歩道整備については、県は片側の整備しか認めていないので、歩道として使える事業を県と協議中である。

**問** 大隅町八合原地区の道路・排水路整備の今後の計画・方針は。

**市長** 道路については、住宅の立地状況や農地・地元要望等を調査し、不便性や必要性、緊急性を勘案しながら整備を進めたい。排水路については、まず流末幹線排水路の整備が必要で、県営事業や交付金事業等の有利な事業を利用しながら進めたい。

市民の安心・安全の確保について

**問** 北朝鮮のミサイル発射・地震・大噴火・気象警報等への本市の対応は。

**市長** 国の緊急情報伝達システム（Jアラート）で国から警報が発せられる。本市に影響の可能性があれば、現在は有線放送、今後はコミュニティFM放送を通じて緊急警報が発せられる。

**問** 本市は屋外への緊急放送設備がなく、グラウンドゴルフ等で屋外にいる人たちに現状では警報が伝わらない。どう考えるか。

**市長** 屋外放送は、今後十分内部で検討していきたい。

議会資料等のペーパーレス化は

**問** 全国的に、タブレット

ト使用による議会資料等のペーパーレス化が進んでいる。市長の見解は。

**市長** 今後は、事務の効率化・経費削減の面からも導入について検討する必要がある。



整備が望まれる道路・排水路

市内インフラ格差の解消を！

ちょっとひとりごと

# 次期市長選挙は

市長／市民の意向を踏まえて  
前向きに考えている



宮迫 勝議員

**問** 五位塚市政がスタートして2年半が経過した。公約の実現は。

**市長** 公約については、  
①フラワーパーク建設事業の中止  
②敬老祝い金の75歳以上の全員支給  
③保育園・幼稚園の保育料の負担軽減  
④子ども医療費の高校卒業相当時までの無料化実現ができた。

**問** まだ、達成していないものと、今後の方針は。

**市長** 市長の退職金廃止については、今後、条例の改正案を提案したい。少額の年金で入所できる老人ホーム建設は、財政面の課題や民業圧迫にならないように、民間事業者とのバランスが必要である。今後どのような施策ができるか努力したい。

**問** 退職金廃止の条例提案はいつ頃か。

**市長** 来年3月議会には提案したい。

**問** 五位塚市政になると国や県からの補助金等が減らされると盛んに言われたが、実際はどうであったか。

**市長** 決算状況を見る

と減額はされていない。国・県ともに増えている。

**問** 次期、市長選への考えを伺いたい。

**市長** 市民から出馬の強い要請がある。市民の意向を踏まえて前向きに考えている。

## 市民税の申告は

**問** 申告会場の受付を「年金・給与のみの人」と「農業所得のある人」と別々に分けて受け付けた方が効率がよいのではないか。

**市長** 「年金のみの人」の申告書で間違いのないものについては、本庁や支所、会場に受付箱を設置できないか検討中である。

## 空き家対策と地域振興住宅は

**問** 空き家対策として、家具の片づけやリフォームを市が責任を

持つて行い、希望者に貸し出す方法は取れないか。

**市長** 平成28年度より空き家バンクに登録した空き家を賃貸、売却する目的で改修する費用の一部を補助する制度を予定している。

**問** 平成28年度の地域振興住宅の建設予定数は。

**市長** 7戸を予定している。

## 財部温泉健康センターは

**問** 財部温泉健康センターの営業方針と職員運用方針は。

**市長** 財部温泉とメセナ温泉との比較・検討を行い、業務内容の改善や集客対策、人事異動など可能な範囲で実施していくよう(株)メセナ末吉と協議した。従業員の雇用条件等は、



大人気!地域振興住宅

平成28年度から随時、(株)メセナ末吉の取り扱いを準用していく。

次期市長選  
市民の関心が高い!

ちょっと  
ひとりごと

# 地方創生関連の 交付金はいくらか

市長／平成28年度は2340万円  
予算計上している



久長登良男議員

**問** 地方創生事業の基本的な考えは。

**市長** 人口ビジョン及び人口問題に取り組む。



地元産の野菜を使っている加工品

**問** 地方創生関連基本(案)の県への報告内容は。

**市長** 国の方針を受け人口減少問題の要因である雇用、定住、子育て、地域づくりの4つの課題に対して、目標とすべき人口を達成するための各種施策を盛り込んだ曾於市総合戦略を策定して、県に報告した。

**問** 地方創生関連の交付金はいくらか。

**市長** 平成26年度に6209万4千円、平成27年度に1千万円の交付金を予算化した。平成27年度補正予算で2312万1千円の交付申請を行い、今議会に

追加提案する予定である。平成28年度当初予算では、2340万円予算計上している。

## 農業振興は

**問** 市内で生産された農産物を加工し、販売している法人及び個人の取り組みは。

**市長** 法人が5法人、個人が5戸、茶工場が59戸となっている。

**問** 商品化対策の数は。

**市長** 法人が5法人で18商品、個人が5戸で8商品である。

**問** 技術向上を目的としたコンテストの取り組みは考えられないか。

**市長** 農産物加工販売促進として、バイヤーとの商談会や県の大隅加工技術研究センターと連携しながら技術指導や研修を計画したいと考えている。



道路管理省力化の法面工事

## 土木行政は

**問** 今後道路管理省力化を進めていく中で法面等コンクリート吹付等の工法を取り入れる考えは。

**市長** 予算的な制限もあり全面的には行っていない。必要な個所については今後もできるだけ対応をしたい。

地方創生は知恵と  
アイデアを出すことだ

ちょっと  
ひとりごと



商店街の街路灯

## 商店街が管理する 街路灯は

市長／修繕または撤去の問題は急を要する



海野 隆平議員

**問** 商店街に設置されている街路灯の経年劣

化の進む電柱や電球カバー等についてどのよう把握されているか。

**市長** 20年以上経過し、経年劣化が進んでいることから、修繕または撤去の問題は、急

を要するところであるが、費用負担の問題で前に進んでいないのが現状である。

**問** 毎年修繕費として補助金165万円が計上されているが、この予算で街路灯の維持管理は可能か。

**市長** 20年から30年前とは商店街は変わってきている。商工会と何らかの方策はないか検討したい。

**問** 各町商店街負担の電気料金400万円を含め、市として何が支援できるか検討してみたいとあるが、どのように検討されたか。

**市長** 街路灯維持管理に関するアンケートを実施した。街路灯管理会では、修繕費用や、電気料金400万円の問題を含めて、さらに検討を重ね、行政に要望していききたいのこ

とであった。市の一括管理を希望するが、現状を精査して商工会とも話し合いをしていきたいとのことであった。

**問** 低年金で入れる老人福祉施設は

**市長** この1年間、低年金で入る老人福祉施設については、どのように検討されたか。

**市長** 昨年、8月に天草市の生活支援ハウスと佐賀市の宅老所を視察した。高額な建設費や高額な利用料からこのような取り組みは難しいと判断した。

**問** 低年金で入る老人福祉施設とはいくら位の金額をさしているのか。

**市長** 非課税世帯で80歳前後の方々、年金収入でおおむね40万円以

下の方々を対象にしている。

**問** 対象者は何名か。

**市長** 65歳以上の方は1万4011名、40万以下の方が1350名で9・6%をしめている。

**問** 担当課に対し、財政的な指示は。

**市長** 財政面で具体的な指示は出していない。

**問** 選挙公約では、低年金で入居できる老人ホームを建設します。必ず実行しますとあるが、ほんとうに実現可能か。

**市長** 公約については財政的な裏づけが必要であり、努力したい。任期中にメドをつけたい。

**問** 公約は実現不可能と思えるが、潔く断念

すべきと思うが。

**市長** 小額の年金でも入所できる老人ホーム建設については、財政面の課題や民間事業者とのバランスが必要であり、今後、どのような施策として建設できるか努力していきたい。

年金で入れる  
老人施設の建設  
お年寄りはまっている

ちょっと  
ひとりごと

# 職員採用の二次試験の面接は改革を

市長／これまで通りのやり方でおこないたい



徳峰 一成議員

**問** 二次試験の面接は、市長と副市長2人の計3人で行っている。試

験に客観性をもたせるために、今後有識者を加えた6名以上でおこなうべきではないか。

**市長** 3人で責任を持つてやっている。問題は無いところである。



200名近い臨時職員

## 市の臨時職員、介護職員の待遇改善を

**問** 1ヶ月15日以内勤務の市の臨時職員は、手取りが7万円台と低い。希望する職員は、16日以上勤務とすべきではないか。

**市長** 最初から15日以内を前提に仕事をしていただいている。もっと働きたい職員は、職安でそういった職場をさがしてもらえばありがたい。

**問** 介護職場で働く職員について、市は可能な限り待遇改善を求めていくべきではないか。

**市長** 調査の結果、給与が低い実態がみられた。今後、改善についで知事に要請をしていきたい。福祉施設は一部、市に監査の権限委譲がされたので、その方向で対応していきたい

## 旧3ヶ町の田畑山林の公平な課税評価を

**問** 旧3ヶ町で土地の評価に差異がみられ、固定資産税に不公平が生じているのではないか。調整が必要ではないか。

**市長** 差異が生じているようだ。平成36年度を目途に税金の均衡を図っていきたい。

## 平成28年度の市長の施政方針は

**問** TPP反対は公約だったが、その立場がみえないが。

**市長** 考え方はかわらない。今後、工夫しながら対応していきたい。

**問** 保育料1万円以内の公約は、軽減に努力したいではなく、1万円以内をめざしたいと明確に表明すべきではないか。



土地の評価に差異？

**市長** 財政が厳しいなか、今後も保育料の軽減に努力したい。

**問** 高齢者向けの宅配サービスが軌道に乗っていない。目標と計画をもち検証しながら取り組むべきではないか。

**市長** 平成28年度の早い時期には目標値を定めた。

**問** 所得倍増の考え方を聞きたい。

**市長** 新規就農者で1

50人、認定農業者で約300人、農業法人等の54を対象におおむね5年後の倍増を設定している。

市長在任中に、採用試験の改革を

ちょっとひとりと

# 飼料供自給率の向上が 必要だが

市長／安定した経営のためには  
大きな課題である



迫 杉雄議員

**問** 現在、畜産業者並びに農業後継者（耕種部門・園芸）等の実状はどうであるか、今後の見解を伺う。



ラップサイレージ（ロール）した飼料

**市長** 平成17年の合併から平成27年度までに新規就農者支援対策補助金を自給された方が152名で、そのうち畜産が81名、耕種園芸が71名となっている。毎年15名平均で就農している状況である。

**問** 本市における農畜産物生産実績を考慮して粗飼料はもとより、畜産飼料の確保並びに飼料自給率について今後どのような対応で臨まれるのか伺う。

**市長** 本市の基幹産業である肉用牛、豚、乳牛、鶏肉、鶏卵の畜産物生産額が、平成27年は約359億5697万円で農産物実績の8

割である。飼料の確保並びに飼料自給率については、安定した経営のためには、大きな課題となっている。

**畜産課長** 本市の飼料自給率は5年に一度調査してきた。現在29.1%である。

**問** 本市の地域資源利用型飼料供給システム構築のため、コントラクター利用組合を組織化し、JA等との組織づくりの考えはないか。

**市長** コントラクター利用組合を組織化し、JA等との組織づくりの考え方については、平成28年度に曾於市畜産振興協議会及び関係団体等で畜産振興策を検討する委員会を立ち上げて協議していく予定である。

**問** 平成28年度新規で予算化されている、曾於市畜産クラスター協

議会の設立に対しての各種団体について、JA等のほかにどのような組織団体等を考えているのか。

**市長** JA等の他にナンチク等もクラスター協議会に参加してもらえよう要請を考えている。

**問** 近隣の市町村に設置運営されているTMRセンターを視察研修されたか。本市にも飼料供給に対してTMRセンターを設置すべきであるが見解はどうであるか。

**市長** JA鹿児島もつきTMRセンターにはまだ足を運んではいないが設置については今後の協議会で検討する。

**問** 平成28年度において当初予算に計上されている、曾於市畜産クラスター協議会の設置



TMRセンター（綾町：酒泉の杜内）

と取り組みに対してはどのように望まれるのか見解を伺う。

の多い粗飼料と濃厚飼料を混合し、牛のえさとして与える方法。

**市長** 行政が中心になってJA並びにナンチク等他の農業団体等と十分協議のうえで取り組む。TMRセンターの必要性も考えられる。

**注釈**・TMRとは「混合飼料」「完全飼料」などとも呼ばれ、栄養を考えながら「がさ」

今後TPPを考慮すると今、牛の価格が高いときこそ飼料供給を大いに推進すべきだ

ちょっと  
ひとりごと

# 枝物(サカキ・シキミ)の 振興を

市長／積極的に推進する



土屋 健一議員

**問** 全国的には枝物を産地化して生産者に高収益をもたらしている

事例が多い。旧財部町で20年前から取り組みがなされ一定の産業として確立されていた。合併後10年の今、行政に産地育成の積極的姿勢は見られない。サカキ・シキミの現状はどうなっているのか。

か。

**市長** 財部を中心にしたサカキ70ha(37名)、シキミ4ha(3名)で生産組合が組織されている。市有林にはサカキ20haが植栽されている。

**問** 生産組織を育成すべきと思うが、組織の現状を示せ。今後も積極的に推進するのか。技術職員は積極的に活動しているのか。

されており3ha分

552万円の実績が報告されている。行政と生産者の連携を強化しながら今後も積極的に推進していく。

**問** 盗伐事件があったがどのような内容か。今後の対応について協議はなされたのか。パトロールや抑止看板の必要性はないのか。

**市長** 財部で昨年10月にサカキが2カ所ですべて1.8ha約3600本が幹から切断されており甚大な被害である。市有林分も約1000本が被害を受けた。曾於警察署で今、捜査中である。今後の対応についてはまだ生産組織と協議はしていないが適切な取り組みをしていきたい。

きないか。



収穫されたサカキ

きないか。

**市長** 軽量作物で高齢者でも取り組みやすい。やり方によっては高収益をあげられている事例がある。眠っている資源も多いので新規参入者対策も含めて検討を進めたい。生産組織の見直しや再編も必要と思われる。

**問** 高齢化等で流通に乗せきれない山林分を生産組織や業者へ委ねる等の仕組みは構築できるのか。



サカキ植栽地

**市長** 財部で5組合が設立されている。大峰地区2戸、荒川内地区7戸、粟谷・赤坂地区10戸、炭山谷地区14戸、谷ヶ峯地区7戸に末吉地区1戸を加えて41戸で曾於市特用林産組合が組織されている。平成26年度の実績であるが、サカキは森林組合と連携しながら7ha分で428万円の売上であった。シキミは関西方面へ直送

欲しいのは  
市長の指導力

ちょっと  
ひとりごと

# 農村の迫田(セッコダ)は どうする

市長／思い切った方法で！



八木 秋博議員

**問** 耕作放棄地及び非農地通知の実態は。

**農業委員会会長** 耕作放棄地については農家の高齢化等により中山間地域を中心に増加傾向にある。農地法により「農地利用状況調査」が義務づけられ、畑は農業委員会で、水田は

市の技連会が中心となり実施している。平成27年度再利用可能な荒廃農地「A分類」が水田2200筆208ha、畑が1900筆232haである。また、再利用不可とする「B分類」は水田2900筆289ha、畑が3900筆451haである。非農地通知はB分類に該当したものについて農業委員会総会にて非農地認定議決後、通知していく。



ほ場整備地



耕作放棄地

**問** 中山間地の農村集落において労力・機械化・損益等生産条件不利のため、耕作放棄した迫田(セッコダ)が

著しく増加しているが、集落営農あるいは、団地化を推進して日本型直接支払制度や経営所得安定対策の中に取り込んでいけないか。

**経済課長** 集落営農団地化などを小さくくりにして問題解決することは重要なことで

国・県等の補助事業に該当するものはないか今後、検討委員会等で協議していく。

**市長・市議会議員選挙  
同時選挙執行は**

**問** 市長・市議会議員選挙の両任期日と次期選挙日は。

**選挙管理委員会委員長**

任期満了日は市長が平成29年7月30日、市議会議員が11月30日の4ヶ月違いで、次期選

挙日は未確定である。

**問** 両選挙の執行経費はいくらか。

**選管長** 市長選挙が約2000万円で、市議会議員選挙が約2600万円である。

**問** 同時選挙開催に至る方法は。

**選管長** それぞれの任期満了日が90日以内であれば同時選挙が法律上可能であるが、現状は約120日離れており執行できない。方法としては、7月の市長選挙後、現職市長が辞職し、新たに11月の市議会議員選挙と併せるか、または、市議会議員選挙を市長選挙の7月に併す場合、議会の解散が必要となる。

**問** 市長の所見は。

**市長** 経費は、同時選挙執行の場合約半分で

済むが、市長選挙と市議会議員選挙は目的が違う。それぞれの価値を認めてほしい。

村を<sup>まも</sup>る事が  
国を<sup>まも</sup>る事

ちょっと  
ひとりごと



# 低年金で入所できる 老人福祉施設の建設は

市長／任期中に建設できない場合は  
2期目に実現したい



今鶴 治 信議員

**問** 介護保険事業以外の老人福祉施設の建設は可能か。

**市長** 介護保険事業以外の老人福祉施設の整備補助金として生活支援ハウスがあるが、建設費が高額なので適していない。空き家を利用した4〜5人の共同住宅はできないかと考えている。



老人福祉施設 清寿園

**問** 以前、老人福祉施設の建設は、老人福祉計画・介護保険事業計画に策定しなければできないと答弁されたが、間違いはないか。

**市長** そのとおりである。

**問** 平成27年に策定された第6期介護保険事業計画に共同住宅は何も計画されていない。第7期介護保険事業計画の策定は、平成30年なので市長の任期中の建設は不可能ではないか。

**市長** 任期中に建設できない場合は、2期目に実現したい。

## 道の駅の買い物弱者に対する宅配サービス事業は

**問** 3つの道の駅のこの事業にかかる経費はそれぞれいくらか。(人件費・燃料費等)

**市長** 宅配事業にかか

る経費は、9ヶ月分の人件費が365万円、燃料費が96万円、事務機器関係が60万円、合計約461万円である。

**問** 3つの道の駅の売り上げはそれぞれいくらか。

**市長** 道の駅おおすみの10月から2月までの売り上げの合計は、3万8730円。道の駅すえよしは、9月から2月までの合計4万3928円。道の駅たからべの12月と1月の売り上げの合計は、1万5988円で全て合わせて9万8646円である。

**問** 民間の移動販売事業者は、どれくらいあるのか。

**経済課長** 現在、市内に7つの事業者が移動販売を行っている。

**問** 費用対効果を考慮

すれば民間事業者に助成して委託すべきではないか。

**市長** 事業はまだ始まったばかりなので温かく見守ってほしい。

**JAそお鹿児島とAコープ鹿児島が  
安心と便利をお届け!**

**「わんぱく  
そお太くん号Jr.」  
運行スタート!**

毎週月～  
金曜日!

組合員、地域の皆さまのお買い物をより便利にするために、Aコープの商品を積み込んだ移動購買店舗車です。

- 毎週ご近所に移動購買店舗車が出勤!
- 安心の品ぞろえ!
- 祝・祭日も運行!

などを販売します。

J Aのそお太くん号

民間でできることは  
民間で

ちょっと  
ひとりごと

# 新地公園の整備状況は

市長／平成28年度完了の予定である



岩水 豊議員

**問** 新地公園事業の進捗状況、完成時期は。

**市長** 用地取得は、完了してはいない。現在一



未買収地がある新地公園グラウンドゴルフ計画

**問** 総事業費1億3千500万円、8270㎡の土地取得、グラウ

ドゴルフ4面、800人規模の大会が開催できる施設として提案され、議会の議決を得たが、27年、28年の予算合計では1億6千900万円と、25%も予算が増えているが、計画がずさんではないか。土地取得が完了してから工事に着手するべきではないか。

**市長** 当初、議会に提案した計画より、予算が増えたことにはお詫びしたい。今後このようないことがないようにしたいので理解をいただきたい。

## 弥五郎の里の現状と課題は

**問** 弥五郎の里の現状と課題は。

**市長** ボイラー設備が老朽化している。

**問** 故障して休館することがないように、更新の計画は。

**市長** 平成29年度に更新したい。

**問** あそびの広場に桜の植樹をして、子供たちが遊ばなくなったと市民の声を聞くが、9月議会でも植栽場所は再考するように要望したが。

**市長** 10m間隔で植えているので、支障はないと考える。

## 特別職の給料減額は

**問** 特別職の給料減額の条例が、3月で廃止されるが、継続して提案する考えはないか。

**市長** 本年度は市の財政状況等を勘案し、条例の制定はしない。

**問** この条例が廃止になったことを、市報で知らせる考えはないか。

**市長** 時限立法でしたので、載せる考えはない。

## 市長の退職金廃止は

**問** 市長退職金の廃止は実現可能か。また廃止の条例改正はいつか。

**市長** 退職金の条例改正案を来年3月に提案したいので、廃止できると考えている。

**問** 県市町村総合事務組合に、市長の退職金の負担金として280万6千円の歳出があるが、実現できるのであれば、早急な提案をすべきではないか。

**市長** 退職金を廃止しても、市長分の負担金は支払わなければならないので同じである。

**問** 事務組合への負担金が毎年5億2392万円26年度末の不足金は2億5500万円あると聞いているが間違いないか。

**市長** 間違いないが、平成30年度から負担金は減少する予定である。



遊びの広場に桜の植樹

僕たちの遊び場をなくさないで、お願い（子供より）

ちょっとひとりごと

# 大川原峡周辺の 整備の中身は

市長／国の事業等を活用し進める



大川原主税議員

**問** 全体的位置づけは。

**市長** 大川原峡周辺は、キャンプ場・悠久



風光明媚な大川原峡

の森・溝ノ口洞穴など幻想的な自然に恵まれ、本市の観光地としても期待されている。

**問** 整備内容は。

**市長** キャンプ場エリアの用地取得、施設の改修、集客手段の検討、

悠久の森エリアは、植採や案内板等の検討、三連轟エリアは遊歩道等の整備、溝ノ口洞穴エリアは、用地取得とトイレ整備の計画を進める。

**問** 県道から悠久の森入口までの整備は。

**市長** 市道整備については、現在のところ拡張工事等の計画はないが必要があれば、検討する。

**問** 釣り堀等の新規施設の検討もするという事だが、観光地として、上流から流れてくる畜産関係の汚水は、深刻で致命的であるが対策は万全か。

**市長** 昨年4月28日から今年の1月29日まで6回吉ヶ谷川がにごり、悪臭がするとの苦情が寄せられている。農場の管理事務所・責任者へ連絡し、状況の

報告と改善対策書の提出を求めたところ、3月から処理施設の工事を前倒しするとの回答をもらっている。

## 婚活について

**問** 未婚者の実態は。

**市長** 20歳から50歳未満の未婚者数は、合計3725人で、男性2115人、女性1610人である。未婚率は、男性43・1%、女性31・4%男女合計37・2%である。

**問** 取り組み状況は。

**市長** 市では、若い人達への出会いの場を設け、将来結婚へのきっかけとなれるよう昨年、婚活イベントを8月と11月に2回実施した。旧財部北中学校施設を活用し、たからべ森の学校スタッフの運営により行なった。1回目、25人の参加で2組、2回目40人の



すてきな出会いを!

**問** 先進地の事例は。

**市長** 民間や各自治体のホームページ等で紹介されている様々な取り組みを参考にしながら、先進的な自治体への研修も進めていく。

**問** 新年度へ向けた基本的な考え方は。

**市長** 地方創生の総合戦略における基本目標のひとつに「若い世代の結婚・出産・子育て

の希望をかなえる」を掲げており、近隣自治体とも連携し、広域的に若い人たちの婚活支援事業を積極的に進める。

地元が置き去りに  
ならない観光推進を

ちょっと  
ひとりごと

# 岩川市街地の

# 活性化対策は

市長／岩川小移転を岩川市街地、活性化の起爆剤として全力で取り組む



坂口 幸夫議員

**問** 今後、岩川小学校移転をどのように推進していく考えか。

**市長** 両副市長、関係



改築が待たれる岩川小学校

課長をメンバーとする市学校施設整備改修等計画検討委員会を3月に2回開催する予定である。現地調査もした上で、今後の活用方法について具体的な検討に入ることにしている。具体的内容を正式に決定し、議会に報告した上で、県との事前協

議に入る予定である。事前協議が整った段階

で、岩川高校跡地活用の事業計画書を添付した正式な譲渡申請書を提出し、その後、県との間で譲渡契約書を締結することになる。改築の基本設計の時期等を考慮して平成28年12月までには契約が締結できるよう要望したところであり、県との譲渡契約が締結されたのち、具体的な事務を進めていくことになる。

### 投票区再編に伴う投票率は

**問** 移動式期日前投票所とは。

**選挙管理委員会委員長** 投票所再編対策として、移動式期日前投票所の費用を計上している。期日前投票所は、今回、再編した財部地区を4カ所、末吉地区を5カ所、大隅地区を6カ所、日時を定めて、その選挙区の有権

者のみ投票できる方法である。

財部地区・末吉地区は再編された全部の投票所、大隅地区は、再編後の投票所からの距離を勘案して、移動式期日前投票所の設置方を検討している。

選挙事務は、通常の期日前投票所と同様に、投票管理者、立会人を選任して行う。投票日当日の投票所の代替として、交通弱者や高齢者への利便性を確保に役立てばと考えている。

### 笠木地区簡易水道事業は

**問** 平成28年度の事業概要は。

**市長** 平成28年度の工事概要は、笠木配水地、桂水源地の整備・電気計装工事・鍋地区・牧地区の配水管工事を実施する。

**問** 平成28年度の入札

時期は。

**市長** 平成27年度同様、前期・後期と分けて発注を予定している。工事費積算、入札期間を考慮すると前期工事入札時期は6月上旬、後期工事入札時期は9月上旬の予定である。

**問** 平成28年度事業の留意点は。

**市長** 引き続き笠木地区簡易水道事業安全協議会を28年度も立ち上げて、業者間の連絡調



投票率アップを